

テーブルトップ型 対話ロボット

CommU™ [VS-REC02]

コミュニー

CommU (コミュニー) は、複数のロボット同士の対話を人間に見せることで、より高度な対話感を実現することができる、新しい形態の対話ロボットです。



研究者向けロボットプラットフォーム

カメラやマイク、スピーカ、ネットワーク機能などを搭載し、IoT デバイスやクラウド AI などと高度に連携することで、あらゆるロボットサービスを提供できるプラットフォームとなっています。



顔の自由度が多く、高い表現力

眼球部、頭部、胴体部に豊富な自由度を持ち、視線方向を多彩に提示することができます。これらの自由度を使い分けることにより、人間に似た微かな振る舞い、感情を表現することができます。



※製品構成・仕様は予告なく変更する場合があります。

オーサリングツール [VstoneMagic]

専用 SDK 環境「VstoneMagic」を公開。ブロックを並べるだけでプログラミング作成が可能です。フローチャートスタイルになっており、「顔検出・追跡」「音声認識・発話」「TCP/IP 通信」など、ロボットの機能を簡単に呼び出すブロックが揃っています。



LinuxOS 搭載でアプリ・モーション開発が容易

LinuxOS を搭載した Intel (R) Edison を内蔵しているため、画像認識、音声認識、音声合成等を用いたアプリを容易に開発できます。また、CommU 専用ミドルウェアを搭載しているため、Wi-Fi 経由で Windows ソフトウェア「VstoneMagic」からモーション作成・動作プログラミングが可能です。

サイズ	H307 × W180 × D130[mm]
重量	約740g
自由度	14自由度(全軸トルクリミッター付き) (胴体2軸、腕2軸×2、首3軸、目3軸、まぶた1軸、口1軸)
CPU	Intel (R) Edison
入出力	・カメラ、・インテリジェントマイク、・スピーカ、・LED(頬×2、胸×1、電源ランプ×1)、・スイッチ(電源ボタン、音量ボタン×2)
インターフェース	・WiFi、・USB、USBシリアル、オーディオ出力、マイク入力
電源	ACアダプター(12V3.3A)

※インテリジェントマイクは、NTT テクノクロス株式会社のライセンスに基づき製造しています。

本成果は、以下の事業・研究領域・研究課題によって得られました。
 戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究 (ERATO)
 研究プロジェクト:「石黒共生ヒューマンロボットインタラクションプロジェクト」
 研究総括: 石黒 浩 (大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授)
 研究期間: 平成26年7月～平成32年3月
 上記研究課題では、特定の状況と目的において自律的に対話できる機能、複数の情報伝達手段を用いて社会的状況で複数の人間と対話できる機能等、実社会において人間と親和的に関わり、人間と共生するための自律型ロボットの実現を目指しています。

システム構成図

